

くずは

2023. 8. 10

発行 くずはの家
〒257-0031 秦野市曾屋 1137
TEL&FAX 0463(84)7874

8月の見どころ紹介



クサギ

盛夏、川沿いや林縁でジャスミンのような甘い香りが漂ってきたら、きっと近くでクサギの花が咲いていますよ。クサギは葉っぱにもゴマのような香りがあります。強い香りを持つことから臭木と名がついたそうです。花が落ちると、五角形の壺のようながくが残り。これが秋には驚くほどあでやかに色づいて開き、熟した果実を引き立てます。

くずは峡谷でキツネ!

今年1月、くずはの広場で初めてホンドギツネの目撃情報があり、その後センサーカメラによる調査でも時々撮影されるようになりました。撮影された場所は観察路や広場の片隅で、普通に人が利用する場所です。人と時間を分け同じ空間を利用しているようです。実は秦野市の市街地でのキツネは、たびたび確認されていました。もともと里山が暮らしの舞台だったのでしょう。でも、まさかくずはの広場に! 市街地でのキツネとの共存、良い方向に行くことを願っています。



まるでカマキリの顔みたい?!

これはオオトリノフンダマシというクモです。夜になると円網をはり、主に蛾を捉えます。鱗粉に粘球がついた横糸が触れると、糸が切れて蛾を吊り上げる仕組みです。昼間は葉っぱの裏でじっとしているので見つけにくいですが、紡錘型の卵のうがぶら下がっていたら近くにいる目印になりますよ。見つけたらそのおもしろい模様をじっくり観察してみてください。



紡錘型の卵のう

サワガニのみつ

葛葉川では、たまに巨大な卵を抱えたサワガニに出会うことがあります。でも実はこれ、日本の他のカニの仲間では見られない姿。カニの仲間は普通海で産卵し、体外受精を行います。しかしサワガニは唯一交尾をして卵を産み、卵をお腹に抱え、赤ちゃんカニが孵化するまでしばらくの間抱えて育てるといった特異な生態を獲得して上流域でのくらしを手に入れたのです。日本固有種でもあるサワガニ。大切にしたいですね。



7/21(金) 水生生物教室 (36人)

参加者の声 ・生物嫌いな子どもが生き生きと生物探しに取り組んでいておどろきました。
・さかなのことだけでなくあくえりやすのじゅっけんも出来てうれしかった。



7/23 親子で水遊び〜竹の水でぼう作!〜(29人)

参加者の声 ・仕事で竹の水でぼうは年に1回作っていますが、竹を切るところからは初めて作りました! 親子で協力して作る、川で思い切り遊ぶ...とても楽しくあつという間に時間が過ぎました。ありがとうございました。



7/22(土) 鳥の巣のお話と工作(23人)

参加者の声 ・鳥はくちと足だけで「す」を作ってるすごいなと思いました。私は手で作ったけどとてもむずかしかったです。
・クイズがけっこう難しく面白かったです。巣を作ってみたらくちばしだけで巣作りする鳥のすごさがわかりました。カラフルな卵の色塗りが楽しかったです。



7/27(木) 葉っぱのたたき染めに挑戦(21人)

参加者の声 ・ホシダの葉はあまり好きではなかったが、たたき染めをしたらすごくきれいでした。定着させる間にも、色の変化が見られとても楽しかったです。たたいた後の葉もきれいだったので持ち帰り、押し葉にしてみようと思いました。

くずはの家 行事案内

昼の行事: 小学2年生以下は保護者同伴 夜の行事: 小学生以下は保護者同伴

日時	テーマ・場所・講師	対象・定員	受付開始
8月19日(土) 18:30~20:30	「ナイトウォッチング〜夜の森探検〜」 くずはの広場指導員	小学生以上 30名	受付終了
8月26日(土) 9:30~11:30	「植物のふしぎ発見!」 〜つる植物を見てみよう〜 えのきの会植物分科会	小学生以上 20名	7月1日 残りわずか
9月16日(土) 9:30~11:30	「くずはで探そう フィールドサイン」 えのきの会動物分科会	小学生以上 20名	9月1日
9月18日(月・祝) 10:00~14:30	「きのこウォッチング」 〜身近なきのこ入門〜 井上幸子氏 (神奈川キノコの会アドバイザー)	小学生以上 20名	9月1日



7/29(土) セミの羽化観察(30人)

参加者の声 ・初めて羽化するセミを見てとても感動しました。透き通った体や羽が美しく木に一生懸命登る姿が力強く驚きました。こんなにたくさんセミが羽化していると、昼間も声を聞き分けてみたいと思いました。



7/30(日) 土の中の生き物探し(21人)

参加者の声 ・少しの土の中にも多くの生き物がいることを実感しました。画面で拡大出来たのもよかったです。
・普段注目したことのない生物について知られておもしろかったです。生物界奥が深いです。今回も大人も楽しめる企画でした。

行事へのお申し込み・お問い合わせは
電話・FAX・メールで
TEL&FAX 0463(84)7874
E-mail, kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp
8月の休館日
7日、14日、15日、21日、28日
9月の休館日
4日、11日、19日、20日、25日、26日
<http://www.city.hadano.kanagawa.jp/>
秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家HPがあります!

秦野ガス・ネイチャーパークくずは

くずはの家のボランティア活動

7月の活動
定例会: 7/2(日)は、どんぐり山の草刈り後の片付けと散策路の草取りを行いました。
7/20(木)は、夏休み自然教室で使う竹の切り出しと、館内のスリッパや作業で使う共用の長靴の洗浄、くすのき広場の草の片付けを行いました。中井やまゆり園から利用者と職員の皆さんがボランティアの見学と作業に来られました。
花壇の会: 7/7(金)は、ユズやピラカンサの剪定と花壇の整備を行いました。
とんぼのせせらぎ: 7/27(木)は、水路脇の草刈りと繁茂したエビモとウキクサの除去を行いました。



☆これからの活動
定例会: 8月はお休みです。
9/2(土) ※9/3から変更、9/21(木)
花壇の会: 9/1(金)
とんぼのせせらぎ: 8/24(木)、9/28(木)

この活動は一般財団法人セブン-イレブン記念財団の助成を受けて実施しています。
セブン-イレブン記念財団

くずはの広場観察路マップ

2023年7月31日調べ

①～⑬には観察板があります。
回ってみましょう！

凡例

△	つぼみ
▲	咲き始め
○	開花
◎	満開
●	咲き終わり
◇	実
◆	熟した実

川原

△	ツルヨシ	○	ホソムギ
○	コマツヨイグサ	○	ユウゲショウ
◆	アレチギンギシ	△	ヤブタバコ
○	オオアレチノギク		



7月の野鳥

(7月4日～7月31日調べ)

- 1、カルガモ
- 2、キジバト
- 3、カワウ
- 4、イソシギ
- 5、トビ
- 6、アオバズク
- 7、カワセミ
- 8、コゲラ
- 9、アオゲラ
- 10、ハシボソガラス
- 11、ハシブトガラス
- 12、ヤマガラ
- 13、シジュウカラ
- 14、ツバメ
- 15、ヒヨドリ
- 16、ウグイス
- 17、エナガ
- 18、メジロ
- 19、ムクドリ
- 20、コサメビタキ
- 21、キビタキ
- 22、スズメ
- 23、キセキレイ
- 24、ハクセキレイ
- 25、セグロセキレイ
- 26、カワラヒワ
- 27、コジュケイ
- 28、ガビチョウ

ピックアップ

7月の昆虫

チョウ・ガの仲間

- クロアゲハ
- ジャコウアゲハ
- オナガアゲハ
- キアゲハ
- ナミアゲハ
- ムラサキツバメ
- ムラサキシジミ
- ツバメシジミ
- ミズイロオナガシジミ
- ムシヤクロツバメシジミ
- オオムラサキ
- イチモンジチョウ
- ヒカゲチョウ
- サトキマダラヒカゲ
- カタテハ
- クロコノマチョウ
- ツマグロヒョウモン
- アカボシゴマダラ

カブトムシの仲間

- カブトムシ
- ノコギリクワガタ
- コクワガタ
- カナブン
- クロカナブン
- シロテンハナムグリ
- マメコガネ
- キマワリ
- ヤマトタマムシ
- アオオサムシ
- オオヒラタシデムシ
- アカボシゴマダラ

カブトムシの仲間

- ダイミョウセセリ
- キンタバ
- ムラサキイラガ(幼虫)
- フタトガリアオイガ
- キイロスズメ(幼虫)
- ダイミョウセセリ
- キンタバ
- ムラサキイラガ(幼虫)
- フタトガリアオイガ
- キイロスズメ(幼虫)

カブトムシの仲間

- キボシカミキリ
- ミヤマカミキリ
- ゴマダラカミキリ
- ナガゴマフカミキリ
- ラミーカミキリ
- ハスジカツオブウムシ
- エゴヒゲナガゾウムシ
- ヨツモンカメノコハムシ
- イチモンジカメノコハムシ
- マルガムシ

バッタ・キリギリスの仲間

- ショウリョウバッタ(幼虫)
- ショウリョウバッタモドキ
- ツチイナゴ
- ヤマトフキバッタ
- ハヤシノウマオイ

カメムシの仲間

- シロヘリハラビロヘリカメムシ
- ナガメ
- マルカメムシ
- コセアカアメンボ
- アオバハゴロモ
- ベッコウハゴロモ
- ニイニイゼミ
- ミンミンゼミ

ハチ・アブ・ハエの仲間

- ヒメスズメバチ
- キムネクマバチ
- ジガバチの仲間
- ミカドアリバチ
- クロヤマアリ
- クロオアリ

トンボの仲間

- オニヤンマ
- コオニヤンマ
- コヤマトンボ
- クロスジギンヤンマ
- オオシオカラトンボ
- コシアキトンボ
- ミヤマアカネ
- マユタテアカネ
- ハグロトンボ
- キイトンボ

その他の仲間

- ヘビトンボ
- ウスバカゲロウ
- オオカマキリ
- ムネアカハラビロカマキリ

くずはの広場トピックス

ウグイ産卵…7月3日

地層の崖前で、ウグイの産卵に遭遇。黒とオレンジの婚姻色のウグイが100匹以上、激しく泳ぎ回っていました。近年、産卵の目撃情報が途絶えていたため、再び集団産卵を見られて良かったです。

ウワミスザクラ大豊作…7月

ウワミスザクラが、どの木もたわわに実っています。鳥や獣たちに大人気。豊作なのは嬉しいですが、弱って枯死する前に力を振り絞り種子を残す…でなければ良いなと気になります。

キイトンボ…7月25日

神奈川県絶滅危惧ⅠB類に指定されているこのトンボのオスが、初めて葛葉緑地で確認されました。オスのお腹のレモンイエローが目印！



ウグイ